

2022年10月20日

株式会社三菱UFJ銀行

神奈川県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{ほんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、本日、神奈川県が発行する「神奈川県第3回5年公募公債（グリーンボンド）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、神奈川県が策定する「神奈川県水防災戦略^[1]」で示されている気候変動を起因とした河川・海岸・砂防に関する水害対策への取組、「かながわ気候非常事態宣言^[2]」で掲げる「誰一人取り残さない」というSDGsの達成に資する事業に充当されます。

【充当事業】

分類	事業内容
河川の緊急対応	氾濫の危険性が特に高い区間の堆積土砂の撤去や樹木の伐採 嵩上げコンクリート等の緊急対応工事
遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備	遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等
海岸保全施設等の整備	高潮や高波で家屋などに被害が発生した海岸における優先的な護岸等の海岸保全施設の整備
土砂災害防止施設の整備	地域防災計画に位置付けられた避難路の被害を受ける恐れのある箇所への砂防堰堤等の整備 急傾斜地の土砂災害警戒区域のうち、要配慮者利用施設のある箇所や過去にがけ崩れがあった箇所など、早期に対策を実施すべき箇所の整備

なお、本債券は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、セカンド・パーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018^[3]」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2020年度版^[4]」に適合していると認められています。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	神奈川県第3回5年公募公債（グリーンボンド）
年限	5年
発行額	110億円
発行日	2022年10月31日

[1] 神奈川県が策定する「神奈川県水防災戦略」は以下をご参照ください。

https://www.pref.kanagawa.jp/documents/58424/kanagawa_water_bousai.pdf

[2] 神奈川県が策定する「かながわ気候非常事態宣言」は以下をご参照ください。

https://www.pref.kanagawa.jp/documents/58424/kanagawaweatherdecalation_1.pdf

[3] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

[4] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2020 年度版」は以下をご参照ください。

<https://www.env.go.jp/press/107803.html>

以 上